

2019年度

関東高等学校ハンドボール大会埼玉県予選

競技方法

- 1 ルール : 2019年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則で行う。
ただし、試合時間、タイムアウトについては以下の通りとする。
予選トーナメント 25分ハーフ(タイムアウトなし)
代表決定トーナメント 25分ハーフ(タイムアウト前後半各1回)
決勝・三位決定戦 正規のルール
- 2 競技方式: 予選トーナメント
代表決定トーナメント
同点の場合は以下の方法にて勝敗を決する。
予選トーナメント 第1延長後7MTC(5名)
代表決定トーナメント 第2延長後7MTC(5名)
- 3 出場校 : 申し込みをしたすべてのチーム(2019年度日本協会登録チーム・選手)
- 4 出場人数: 予選トーナメント 20名以内
代表決定トーナメント 15名以内
- 5 その他 : ①男子上位4チーム、女子上位3チームが関東大会(東京都開催)への出場権を得る。
②男女ともベスト16のチームにインターハイ予選のシード権を与える。
③オフィシャルは第1試合当該、第2試合以降は次に試合の無いチームが行う。
④出場チームは、必ず濃淡2色のユニフォームを用意し、抽選番号の小さなチームが原則として淡い色のユニフォームを着用する。
⑤アンダーシャツ等は(公財)日本ハンドボール協会の基準に準ずる。
⑥トスは原則試合開始30分前、直前に試合がある場合は前の試合のハーフタイムで行う。(選手証・メンバー表・全色ユニフォーム・試合球持参)
⑦原則として、会場準備は第2試合、片付けは最終試合の前の試合に該当するチームが行う。
⑧体育館では両面テープのみの使用とし、松ヤニ、スプレー、クリアグリップ等は禁止。
室内と屋外のボールやシューズの使い分けをすること。
体育館の使用の際には常識をわきまえること
⑨ネックレス、ピアス等は禁止。
⑩ボールはすべて手縫いのニューボールとする。
⑪ゴミはすべて持ち帰りとする。